

## 令和4年度 学校関係者評価委員会報告書(第1回)

1. 日時 : 令和4年9月15日(木) 15:30~16:10
2. 場所 : 専門学校福祉リソースカレッジ広島 WEB開催(ZOOM)
3. 参加委員 :
  - 外部委員(学校関係者評価委員)
  - 社会福祉法人みどり会 特別養護老人府中みどり園 施設長 小代 桜 様
  - 社会福祉法人広島良城会 特別養護老人ホーム友愛園 事務長 吉田 晴彦 様
  - 保護者代表 1 名
  - 卒業生代表 2 名
  - 本校教職員
  - 校長, 吉原, 今井, 畠山, 藤井, 吉岡

### 4. スケジュール

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議題
  - ①令和3年度「自己点検・自己評価」について報告
  - ②令和3年度「学生の動向」について
  - ③新型コロナウイルス感染症対策に伴う授業及び実習について
  - ④その他
- (3) 質疑応答及び意見交換
- (4) 閉会あいさつ

#### ≪(2)についての協議内容≫

- ①令和3年度「自己点検・自己評価」について報告
  - 自己点検・評価より教育活動, 防災について, 社会貢献・地域貢献の改善について報告。令和4年度の本校の取り組みについて報告。
- ②令和3年度「学生の動向」について
  - ・学生の動向(別紙)について報告する。入退学者状況, 現在籍学生年齢分布別状況, 就職状況, 資格取得状況について報告。
- ③新型コロナウイルス感染症対策に伴う授業及び実習について
  - ・介護福祉士科について報告
  - ・精神保健福祉学科について報告

### (3) 質疑応答及び意見交換

#### オンラインの活用について

- ・小代委員・・・令和3年度の改善点，令和4年度の取り組みについて，施設・企業や卒業生とのつながりでオンラインの活用が可能だと思う。企業が実施する勉強会等でも利用が可能だと思うので，養成校も積極的にオンラインを活用されてはどうか。

→藤井・・・県社協主催の就職説明会等で利用している場合もある。

→吉原・・・学生の発表にオンラインを活用している。今後オンラインを活用した様々な取り組みを考えていきたい。

→今井・・・実習巡回を ZOOM 等活用して実施する場合もある。

- ・吉田委員・・・学校評価が前年より評価が下がっている項目があるが，コロナの影響の大きさがうかがえる。

→吉原・・・コロナの影響で学生の感染症に対する意識づけは非常に高い。

→谷口委員・・・コロナが発生して学びの場が変化していると感じる。ロボットの活用等言われているが，人でしかできないことはたくさんある。コロナのため，家族と会えない利用者に対し職員がケアをしている。こういったことは人でしかできないと思う。

- ・吉原委員・・・学校での教育が変わっている中で，新たに入職する職員が今までと何か違うと感じることはあるか。

→小代委員・・・これまで外食・外出ができていたがコロナ禍になりできていない。新しく入った職員もそのことを知らない人がいる。以前はできていたということ映像などで伝えている。

## 令和4年度 学校関係者評価委員会報告書(第2回)

1. 日時 : 令和5年3月17日(金) 15:00~16:00
2. 場所 : 専門学校福祉リソースカレッジ広島 WEB開催(ZOOM)
3. 参加委員 :
  - 外部委員(学校関係者評価委員)
  - 社会福祉法人みどり会 特別養護老人府中みどり園 施設長 小代 桜 様
  - 社会福祉法人広島良城会 特別養護老人ホーム友愛園 事務長 吉田 晴彦 様
  - 保護者代表 1 名
  - 卒業生代表 2 名
  - 本校教職員
  - 校長, 吉原, 今井, 畠山, 藤井, 吉岡

### 4. スケジュール

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議題
  - ①令和4年度「自己点検・自己評価」について
  - ②令和5年度「委託訓練」について
  - ③令和4年度「学生の動向」について
  - ④その他
- (3) 質疑応答
- (4) 閉会あいさつ

#### 《(2)についての協議内容》

- ①令和4年度「自己点検・自己評価」について  
令和4年度「自己点検・自己評価」に沿って報告する。
- ②令和5年度「委託訓練」について  
令和5年度委託訓練 精神保健福祉士養成科 受講生募集要項に沿って報告する。
  - ・選考日:3月22日, 発表日:3月29日(定員は5名)
  - ・精神保健福祉士養成科は来年度が5回目の受け入れとなる。
  - ・本校は介護福祉士を募集停止したが, 他の養成施設では継続して委託訓練生を募集している。

③令和4年度「学生の動向」について

「令和4年度 学生の動向」に沿って報告。

- 入退学者状況：委託訓練性1名が体調不良により退学。
- 現在籍者状況：令和3年度生（2年生）10名→9名に訂正。
- 就職状況：8名が決定。
- 資格取得状況：
  - ・生きがい情報誌5名合格，コンピュータサービス技能評価試験3名合格，レクリエーション・インストラクター9名合格，赤十字救急法救急員は発表がまだである。
  - ・介護福祉士国家試験の合格発表は3月25日。

(3) 質疑応答及び意見交換

吉田委員・・・自己点検・自己評価に関してマンネリという言葉が気になる。

→吉原・・・改めて若い人の教育が重要。

吉田委員・・・精神保健福祉士の就職先はどういったところか。

→藤井・・・精神科病院，社会福祉協議会，放課後等デイサービス等になる。

吉原・・・事業所での資格取得に支援はあるか。

→吉田委員・・・働きながらの資格取得はハードルが高く受験手続等を忘れることがあり，まめなケアが必要だと考える。

→小代委員・・・外部研修受けてもらっていたがコロナで研修に行けなかったり，難しいことが多かった。

→鍵本委員・・・実務者研修を従業員が受講している。

谷口委員・・・コロナ禍も要因としてあるが，現場では人員が不足し体力が求められる。

子どもも自宅ではなく職場の寮に寝泊まりすることが多かった。しかし，就職できて働くことができている。リソースに感謝している。

校長・・・コロナ禍の中で，学生にも我々も意欲を失うことがあったのではないかと思う。

コロナ禍によってできることが減ったり，やらなかったことがあったのではないかと思う。来年度から精神保健福祉学科の運営を改善していきたい。介護福祉士の歴史はいったん終わるが，卒業生は今後もお世話になります。今後ともご指導のほどをよろしくお願い致します。